

歯科材料 08 歯科用石こう及び石こう製品 一般医療機器

歯科用樹脂系模型材 JMDNコード 34811000

ウルトラプリント デンタルモデル E3.0 UV (MD)

【形状・構造及び原理等】

主成分：アクリル化脂肪族ウレタン樹脂

形 状：粘ちょうな液体

原 理：光照射により重合硬化する。

【使用目的又は効果】

本材は歯科用模型及び修復物の作製過程で用いる。

【使用方法等】

[本材との使用を推奨する医療機器]

○歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット

・チェアサイド プロ (MD)

(届出番号：08B2X00005000030)

・エスリーディー A3D (MD)

(届出番号：08B2X00005000045)

・エーツーディー A2D (MD)

(届出番号：08B2X00005000043)

○歯科技工用重合装置

・エアキュア光照射機 (MD)

(届出番号：08B2X00005000031)

・PCU光重合機 (MD)

(届出番号：08B2X00005000046)

1. 製造手順: CAD ソフトウェアの指示に従って、データを準備し、サポート構造を製造します。
2. 製造プロセス: 機器と印刷パラメータに一致する印刷ジョブを生成します。
3. 後処理: プラットフォームを上昇させた後、推奨される注入時間は約 10 分です。可能であれば、後処理は製造プロセスの直後に続行する必要があります。ビルド プラットフォームを手で持ち、アートナイフを使用して、プラットフォームの 1 つの角に沿ってモデルの底板をそっと剥がし、モデル全体が取り外されるまで連続的に振ります。取り外したモデルを転送フレームに配置し、クリーニング プロセスに送ります。
4. 1 回目の洗浄: ピーカーにモデルを入れ (ピーカーの容量は 1000 ml 未満が推奨されます)、モデルが覆われるまでイソプロパノール (またはアルコール) を注ぎ、イソプロパノールで 2 分間、またはアルコールで 2 分間洗浄します。
乾燥: ピーカーを乾燥エリアに移した後、モデルを取り出し、圧縮空気を使用してモデルの内部または隙間に溶液を吹き付けて乾燥させ、モデルの外観を観察して異常がないか確認します。
5. 2 回目の洗浄: 2 回目の洗浄用の洗浄剤が入ったピーカーにモデルを入れ、モデルが覆われるまでイソプロパノール (アルコール) を注ぎ、イソプロパノールで 30 秒間、またはアルコールで 30 秒間洗浄します。(2 回目の洗浄時間は、1 回目の洗浄後の表面の清潔度に応じて適宜短縮できます。また、モデルの向きを変えて洗浄すると便利です)。乾燥: モデルを取り出し、圧縮空気でモデルの表面に残っている溶剤を吹き飛ばします。モデルが完全に洗浄されていない場合は、洗浄と吹き飛ばしの手順をやり直してください。
6. 後硬化: 後硬化には PCU を使用します。硬化待ちの部品が覆われるまで、硬化ボックス内の水タンクに水を入れます。硬化に照明法を使用し、3A の電流条件下では、硬化時間は 10 分です。

【注意・警告等】

1. 安全データシートの操作ガイドを参照してください。

2. 処理中は、必ず個人用保護具 (保護手袋と保護メガネ) を使用してください。
3. 硬化後は、液体材料やコンポーネントに直接触れないようにしてください。目や皮膚への刺激 (感作を引き起こす可能性があります) を避けるためです。
4. 目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師に連絡してください。
5. 皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、石鹸で洗ってください。
6. この製品は、専門的なトレーニングを受けた後にのみ使用できます。
7. 使用前に歯科模型材料をよく振ってください。トナーに明らかな沈殿物がないことを確認してください。
8. 使用後は必ずすぐにボトルを覆い、容器を密封してください。
9. 樹脂は歯科科学技術従事者が使用するもので、処理ガイドラインに従って操作する必要があります。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- ① 本材は引火性が強いいため、火の近くで使用しないこと。本材使用中にタバコを吸わないこと。静電気放電に対する予防措置を講ずること。万一引火した場合には、消化砂、二酸化炭素消火器、粉末消火器を使用し消化を行う。水を用いて消化をしないこと。
- ② 本材を皮膚に付着させたり、眼に入らないように注意する。作業中はニトリルグローブや保護メガネ等を着用する。皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭いた後、大量の流水で洗浄する。万一眼に入った場合は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- ③ 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状を起こした場合は、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

本材は、乾燥した暗所で、直射日光を避け、腐食性ガスのない、換気の良い、15～28℃の室内で保管する。開封後は、しっかりと蓋を閉めて保管する。

【有効期間】

本材容器の使用期限までに使用する。

【保守・点検に係る事項】 取扱説明書に従い、日常の保守・点検を励行する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社エム・ディ・インスツルメンツ

住 所：〒300-1155

茨城県稲敷郡阿見町大字吉原字鎌田 3262-3

電話番号：029-889-1411 FAX番号：029-889-1422

製造業者：GUANGZHOU HEYGEARS IMC. INC

(ヘイギアーズ社；中国)